

(様式)

会議議事録

|     |                                 |
|-----|---------------------------------|
| 事業名 | 「職業実践専門課程」の推進を担う教員養成研修モデルの開発・実証 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会               |

|      |   |
|------|---|
| 会議名  | 「インストラクショナルデザイン分科会」(第4回)  |
| 開催日時 | 平成26年11月10日(月)<br>14:00~16:00(2h)   |
| 場所   | フクラシア品川(高輪口) 「会議室C」   |
| 出席者  | ①委員<br>大城圭永(学校法人KBC学園)、星野雅紀(学校法人有坂中央学園)、岡村慎一(専門学校YICグループ)、山口典子、日暮薫(株式会社ウチダ人材開発センタ)、井戸和男(一般社団法人日本産業訓練協会)、三宅英明(学校法人昇陽学院)、山田太(学校法人浦山学園 富山情報ビジネス専門学校)<br>(計8名)<br>②オブザーバー<br>・永井真介(富山情報ビジネス専門学校)<br>・伊藤慎二郎(学校法人穴吹学園)(計2名)<br>④事務局<br>・下島 耕一(学校法人九州総合学院)<br>・飯塚正成(有限会社ザ・ライスマウンド)(計2名)  |
| 議題等  | 1) 開会<br>・11月12日の開発・実証委員会に向けて、調整を行う。<br>2) 研究事業検討<br>①前回の議事録確認(別紙資料)<br>②事前概念図についてウチダ人材開発センタより説明。(別紙資料)<br>a) 変更箇所の説明<br>b) 決定した変更箇所<br>・「リンク」を「マッチング」へ<br>・能力だけではなく態度形成も求められる<br>・文部科学省の「職業実践専門課程」の資料に言葉を合わせる(HP参照)<br>・教育編成委員会に「教育課題・目標の具体化」を入れる<br>c) その他意見・確認事項など<br>・この研修は、1回の授業をIDに基づいて実施できるようになることが目標(学科や科目ではない)<br>・特に医療分野では、技術の進歩が著しいので就職後も自ら学び続ける人材がもたれている<br>③アンケート<br>a) 変更箇所 |

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・プロフィールの「Ⅴ分野」から「分野なし」をとる</li><li>・プロフィールの「Ⅶ講義形態」の「講義＋演習」を「演習」とする</li><li>・プロフィールの「Ⅸ課程」に「専門課程」を入れる</li><li>・まだわかりにくい言い回しがあるのでさらに平易にする</li><li>・文末を敬体（です・ます調）とする</li><li>・メディアは教育媒体とする</li><li>・「先生の授業を評価するものではない」というところは太字にするなどで目立たせる</li><li>・まずは「IDを知っているか」「取り入れているか」を聞く</li><li>・No.を振る</li></ul> <p>b) アンケートの取り方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・まず、全専研会員校の事務局の方にメールでお願いをする。メールアドレスがわからない会員以外の学校には郵送。</li><li>・11月18日に出して、29日には締め切る。</li></ul> <p>③案内関連</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・実証講座案内及び募集は前述のアンケートメールと一緒に「案」レベルで全専研会員校に出す。その他の学校は郵送。</li><li>・できるだけ同一分野で複数人が好ましいので、その観点から選抜する可能性あり。</li><li>・できるだけ、課長クラス（影響力のある先生）。</li><li>・申し込みと問い合わせは、FAX, メールで受ける（電話は受け付けない）</li><li>・選考から漏れた人にはきちんと連絡する。</li></ul> <p>④実証講座について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・30時間でやるのか、25時間か（結論でず）</li><li>・12月18日 13:00～18:30、12月19日 9:00～16:30 合計12時間。</li><li>・テキストと指導マニュアル（今回の進め方のガイド）</li></ul> <p>⑤12日に用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・概念図は修正したものを事務局に送付。</li><li>・アンケートは、12日の段階で画面で見せるのみ</li><li>・</li></ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・テキストは事前に分科会委員に配る（データ、または紙）</li><li>・河原学園への事例を出したい。</li></ul> |
|---|